

一般質問

鈴木 立
議員

○上志佐小学校存続対策の進捗状況と今後の計画方針について

質 上志佐小学校は明治8年、横辺田村に尋常小学校として設立され、大正8年からは現在地で歴史を育んでいます。統廃合によって児童数を多くし教育の質を向上させるばかりでなく、少子化対策として子育て定住促進住宅整備や空き家対策を実施したり、時代に即した校区の変更も選択肢のひとつだと思います。上志佐小学校は、県教育委員会の国際理解教育指定校として英語教育に高い評価を得ています。地域的過疎化が進む中、教育的過疎化を生じさせてはなりません。喫緊の課題であることを認識し、あらゆる対策を講じてほしい。今後の対策を伺いたい。

市長 上志佐地区の住宅整備の方針としては、まずは定住促進住宅の建設に向けてできるだけ早く建設用地の候補地を選定したいと考えています。地域と市が連携して、上志佐地域に住んで頂けるよう取り組んでいきたいと思っています。

教育長 上志佐小学校も地域の方の支援を受けながら特色ある教育活動

が行われておりますし、今後も続けることによって活気のある学校になることが望ましいと考えます。教育委員会としても、更に魅力ある教育活動が展開できるよう支援してまいります。

○クルーズ船の県北周遊対策について

質 昨年、11万6千人が大型クルーズ船で来日し、長崎港には131回、佐世保港には36回寄港しています。県北には素晴らしい自然があり、新鮮な農水産物が豊富です。県北の自治体が連携して、観光事業を企画する方を招待し、実際に地域の良さを体験して頂けば、観光開発とあわせて地場産品の販路拡大にも相乗効果が図られます。クルーズ船来訪者の対応策について伺います。

商工観光課長 県北には観光事業者と自治体で組織する長崎県北観光協議会があります。当協議会においても、今年度、外国クルーズ船乗客の広域周遊促進の事業化が取り組まれており、旅行会社の招聘やセールスを実施されることとなっております。本市にも多くの特色ある観光素材がありますので、外国人旅行者をターゲットとした魅力ある個人ツアーが作れるのではないかと考えます。松浦も積極的に参画いたします。

一般質問

尾野 野
議員

○庄野・上野地区市町営工業団地整備事業の経過と今後の見通しについて

質 この事業は、市の方から内陸型工業団地をつくらせて頂きたいとお願いをしておきながら、その後事業を凍結するとの説明がなされ、市長は21年12月市議会において苦渋の決断をし断腸の思いで一時凍結すると発言されました。この時、一日も早く一時凍結を解除して、再開できるような形で体制づくりを整えていくとも発言されています。今の市長の考えをお聞きしたい。

市長 当時、造成費が計画より大きく膨らんだことから凍結に至っておりますが、この工業団地造成というのは課題として残されているわけですので、今後も引き続き努力していきたいというのが基本的な考えです。

質 今、関係者の方からは現状を説明してほしい、うやむやにしているのではないのか等の声があります。凍結後6年7か月も経っています。市長はどのようにお考えか。

市長 庄野、上野地区の皆さん方には何らかの対応をしなければならな

いと考えております。という方法がよいのか地元役員の方々とご相談させて頂きたいと思ひます。

質 ぜひ有効な制度を活用して、一日も早く再開して頂きたいと思ひます。市長の考えをお聞きしたい。

市長 現時点においての事業再開は大変厳しいものがございますが、今後どうしたら前進することができ

か検討、研究してまいります。

○庁舎内外の管理と整備等について

質 庁舎開庁以来約35年を経過し、ブラインドは一部破損し役目も半減している。改修する考えはないか。

会計管理者 本年度から計画的に改修していきます。

質 駐車場も舗装面は痛みがひどく標識も分かりにくい。手直しする考えはないか。

会計管理者 ご指摘のとおりです

で手直しを行います。

質 公告用の掲示板は閲覧しづらい現状にある。改善すべきではないか。

総務課長 掲示方法の整理を行い、適正な管理を行っていきます。

質 市民ホールに通じる階段には照明器が設置されているが、夜間点灯してはいない時はとても危険です。センサーを設置し事故防止に努めるべきではないか。

会計管理者 センサー設置は有効な

方法だと思ひます。設置したいと考

えます。